

大岡地区 熱気球搭乗体験

沼津市活性化事業 大岡連合自治会主催
(日時・場所) 大岡南小 10月26日(土)

大岡小

11月4日(月) 7時



熱気球搭乗体験会は450名(大岡小280名・大岡南小170名)の方が搭乗し、熱気球の迫力に圧倒され、わくわくしながら、校舎より高く浮かぶ熱気球からの景色を楽しみました♡関係者の皆さま、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。



大岡中学校の床上浸水復旧への ボランティア活動

11月3日、午前10時頃、上田連合自治会長より各団体に対して次のようなLINEが入りました。

「大岡中学校が床上浸水したため、PTA役員等が整理清掃に人手が欲しいそうです。至急、お手伝いをお願いいたします。防災部員の協力も依頼してください」

これを受けた皆さんが学校に駆けつけてくださいました。受信して対応してくれたのは、連合自治会・大岡コミの副会長、自治会長、コミ役員、専門部長と専門部員、地区社協、その他、連絡を受けた皆さん。

私が駆けつけた時には、校長先生をはじめ中学校の教員の皆さん、大岡中PTAの役員やPTA会員の皆さんがすでに泥だらけになりながら清掃を行っていました。

(中石田自治会長 遠藤直倫)



秋季全国火災予防運動の防火パレード 大岡方面隊長 杉山貴之

地域住民の皆様方におかれましては、日頃より消防団活動に広くご理解とご協力を賜わり感謝申し上げます。本年も11月9日から15日までの7日間にわたり、秋季全国火災予防運動が実施されました。これに先立ち、地域住民の皆様方に防火意識の向上を目的とした広報活動である防火パレードを11月3日9時より、大岡20分団・21分団・22分団で実施いたしました。

これからの時期は空気が大変乾燥するので、火災が発生しやすくなります。おやすみ前には必ず火の元を確かめ、住宅火災による逃げ遅れを防ぐため、住宅用火災警報器を設置し、火の用心をお願いいたします。



大岡 スポーツフェス

会場…大岡南小学校（グラウンド・体育館）

日時…令和6年10月27日（水）8時30分～12時30分 参加資格…大岡区民

【大岡スポーツフェス】はグラウンド・体育館にあるブースをまわりながら、カードにスタンプを集める体験型で、自由に小さな子からご年配の方までの多世代が参加できるイベントです。今年も多数の参加者（776名）が集まり、事故もなく、どのブースも大盛り上がりで、大成功となりました！！【チャレンジブース】では、記録を目指す人や、記録にこだわらずにやりたいブースに挑戦する人など、各自、自由なやり方で、イベントを楽しんでいました。また、【特別ブース】では健康チェックをやっていました。そして、今年のイベントの目玉のひとつが【ティラノサウルスレース】でした。着ぐるみの中には子どもから大人までが入っていて、全員でスタートして玉入れが入ったら爆走してゴール！その姿が何とも愉快で可愛らしく、大きな声援と観客の笑いを誘っていました。さらに、今年も【校区対抗綱引き大会】は白熱した戦いとなりました。両者一步も譲らず、最後まで体を張っての戦いでしたが、今年の勝者は【大岡南小校区】でした！おめでとうございます！両者の感動的で素晴らしい戦いは、このイベントのトリを飾り、心に残るものとなりました。

開会式後には【お楽しみ抽選会】もあり、また、参加者全員の記念撮影は、参加者全員の心がひとつになった瞬間でした！みなさま、本日は大変お疲れ様でした。ありがとうございました。



50メートル走



補導・案内



救護所



受付



開会式



バスケットdeピゴ（大岡南ミニバスケットボールクラブ）



キックターゲット（大岡サッカースポーツ少年団）



フリースロー（大岡ダイナズ）



垂直飛び



ストラックアウト（大岡少年野球団）



モルック



健康チェック（足趾測定・骨密度測定）



グラウンドゴルフ



握力



反復横跳び



鉄棒ぶらさがり



ポッチャ



長座体前屈



ピックスリッパ飛ばし



小豆運び



立ち幅跳び



令和6年 帰ってきた 木瀬川ふるさと祭り

(日時) 10月5日(土)10時～16時

(場所) 八幡神社境内

(主催) 木瀬川自治会・当番町の西町
 コロナ感染から中止してきた「木瀬川ふるさと祭り」が5年ぶりに開催されました。以前は五町内が当番制で行われていましたが、今回から自治会と当番町が共催で行いました。
 小雨が降る中、開催宣言のあと、副会長の太鼓の台図で、黄瀬太鼓の演奏に見送られ、今年は大人神輿のみが2時間かけて町内を練り歩き…。境内は、この日待ちわびた大勢の住民の皆さんが来場し、木瀬川ふるさと祭りを堪能していました。

ゲーム大会(大人も子供参加OK)・カラオケ大会・ビンゴ抽選会【出店】(木瀬川パレ)・焼きそば・かき氷(木瀬川ソフト)・焼き鳥(自治会)・生ビール、サワー、ソフトドリンク、射的、くじなど販売を行い、境内には多くの方が来場し出店では追加注文などの盛況ぶりでした。



令和6年度 中石田秋祭り

10月13日(日)、中石田神明神社にて「令和6年度中石田秋祭り」が開催されました。9時30分に神輿お祓いと出発式が行われた後は、例大祭式典↓神輿帰還↓売店開店・抽選開始↓子どもたちのゲーム大会等と、盛りだくさんの内容で16時30分に中石田秋祭りは無事終了しました。その後は役員さんや関係者の皆さんで片付け等。当日は天候にも恵まれ、大勢のお客さんで、どの売店も大賑わいでした。また、福引の抽選には驚くほどの長い列が出来ていたのがとても印象的でした。最高の盛り上がりで、子どもから大人まで、笑顔・笑顔・笑顔で秋の一日を楽しく過ごせたと思います。関係者の皆さま、大変お疲れ様でした。



上石田秋祭り

10月12日(日)12時より、上石田訪神社境内にて「上石田地区と門池地区合同秋祭り」が好天の中で開催されました。今年は、小学生の減少により子供神輿から、お賽銭箱を持つての町内の練り歩きとなりました。

正午より、諏訪神社境内で井口会長の開会宣言で秋祭りが始まりました。演芸大会やシニアクラブと子供会による輪投げ大会・ビンゴ大会(2回)などに、大勢の方が大変盛り上がり楽しいひと時を過ごしました。ビンゴゲームの賞品は家庭用品がメインで、皆さんは大変喜んでいました。最後に大抽選会をもって上石田秋祭りは無事終了しました。



高田まつり

10月13日(日)、恒例の(高田まつり)が、お天気にも恵まれ第八天神社境内で開催されました。37回目を迎え

た今年も町内から募った実行委員による売店、町内の子供を中心とした神輿の練歩き、福寿会様による花の販売、体育部員によるゲームコーナー等、秋の日曜日の午後のひとときを老若男女が大いに楽しみました。



沼平町自治会みらいくらぶ ハロウィンイベント

令和6年10月26日(土)、沼平町自治会みらいくらぶで(ハロウィンイベント)を行いました。

7名の子どもたちが参加し、5軒のお宅を訪ね、「Trick or treat」と言ってお菓子をいただきました。また、サプライズでお菓子を持ってきてくださった方もいて、子どもたちの喜び笑顔が見られました。みんなにとって、嬉しい時間となり、このイベントを楽しみました。



下石田まつり

10月13日(日)下石田公会堂にて、(下石田まつり)が開催されました。

こどもみこし、輪踊り、子どもビンゴ大会では子どもたちの元気な掛け声や笑顔がありました。焼き鳥、焼きそば、綿菓子、ポップコーンなどたくさんさんの模擬店には大行列ができていました。大人からこどもまで楽しそうな笑顔を見る事ができました。今年度は協議員の負担も考慮され、15時までの開催でした。



父親ソフトボール県大会

【父親ソフトボール大会】が11月10日(日)、浜松市浜北天竜運動公園で行われました。(結団式は10月5日(土))

【大南小学校区の代表者からのコメント】沼津の代表としては少し不甲斐ない結果に終わりましたが来年以降もグレイドアップを計り県大会でも手に汗握る勝負が出来るチームづくりをしていきたいです。派遣させていただき、誠にありがとうございます。【大南小学校区の代表者からのコメント】大南小及びコミ体育部の皆さん、ご協力いただき、本当にありがとうございました。



令和6年 普通救命講習 (AED)

【日時】11月10日(日)【時間】9時〜12時【場所】大岡地区センター【主催】消防防犯部・女性部【参加者】25名【講師】駿東伊豆消防本部救急ワークステーション3名

日本ではAEDが急速に普及しており、さまざまな場所に設置されています。事故や急病は突然おこるため、いつ、どこで救命処置を必要とする場合に遭遇するかわかりません。2021年には、119番通報してから救急車が現場に到着するまでの時間は全国平均で、約9.4分かかっており、この数分の間に救命処置を行うかどうかで傷病者の救命率を大きく左右することがわかれます。救急車が到着するまで一般市民によって適切に救命処置されることが、より高い救命効果が期待できることが報告されています。救急車が到着するまでに救命処置を実施できるかが、いかに重要であるかがわかります。

いざという時に救命処置が行われるようにAEDの使用法を知っておくことも大切！AEDを使用して救命処置を行うために、周囲の安全確認や一次救命処置(BLS)等の一連の流れを把握し、その上でAEDの電源の入れ方や電極パットの貼り付け位置、必要に応じて電気ショックを実施するという正しい使用方法や知識を身につけておくことが大切！AEDの講習は、トレーニング用の人形を用いて反応の確認や呼びかけ、心肺蘇生等を含んだ内容で、今回の講習会では人が倒れて意識がないという緊急を要する場面に遭遇した時にどのような行動をとるべきか、一連の流れを学びました。



普通救命講習会の風景

大岡中 桔梗祭(体育の部)

10月11日、大岡中桔梗祭「体育の部」が開催されました。よく晴れた体育祭日和になり、今年度から縦割クラス対抗の赤、青、黄、緑の4チームでの競技となりました。選手宣誓から始まり、綱引きなどの選択種目、選抜リレー、学年毎の長縄、全員リレーが行われ、どの競技も白熱し選手も応援も盛り上がり縦割チームの絆が深まった様子が伺えました。また実行委員や係活動の生徒の頑張りで体育祭を無事に行うことができ、「一生懸命がかっこいい」大中魂に感動を与えてもらえました。



大岡小・大岡南小 6年生 修学旅行

大岡小と大岡南小の6年生が修学旅行へ行ってきました。事前に旅行のしおりを作り、当日は朝早い出発でしたが子どもたちは元気に東京へ向かいました。各校とも浅草や国会議事堂、有名テーマパークなどを堪能しました。6年間一緒に過ごしてきた仲間たちとの楽しい時間を思う存分楽しんで、大岡へ帰って来ました。



大岡小・大岡南小 奉仕作業

各PTA主催の奉仕作業が行われました。少し肌寒い中でしたが、保護者や児童の皆さんに加えて多くの教職員の皆さんに参加いただきました。普段手の行き届かない校内の窓ふきやトイレを清掃し、草刈りやゴミ拾い、側溝清掃等短時間の中で非常に多くの作業を行いました。参加者皆様のご協力でもきれいになりました。綺麗な学校で児童たちが気持ちよく過ごせますように。



大岡小・大岡南小 運動会

11月9日(土)、各校で運動会が行われました。南小は「南っ子パワーでゴールまで盛り上げよう」、大岡小は「力を合わせて仲間と協力!」のスローガンを掲げ、子ども達は日々の練習の成果を披露し、運動場に拍手と歓声が響いていました。



大岡小 4年生 盲導犬講話

10月22日に盲導犬講話が行われ、盲導犬組合の方と視覚障害の方から盲導犬の役割、注意点、失敗談などを教えていただきました。
児童達は積極的に質問をし、盲導犬に対する正しい知識を学ぶことができました。



大岡南小 3年生 社会科見学

10月22日(火)、西浦にあるみかんの選果場やひもの工場、沼津市歴史民俗資料館の見学を行いました。お昼は御用邸記念公園でお弁当をみんなでお食べ楽しく過ごしました。みかんの選果場ではお土産を頂きました。



全国子ども会連絡協議会 研修会

令和6年11月15日～17日に沖縄県で行われた全国子ども会連絡協議会・研修会に昨年の北海道大会に続き、日吉子ども会の役員と児童が参加しました。

「魅力ある子ども会作り」「災害からどう守る子どもの未来」について、研修会を行い全国の子ども会関係者と交流を深めました。



大岡南小ドッジボール大会

令和6年10月20日、大岡南小学校の体育館で日吉子ども会主催のドッジボール大会が行われ、46名が参加しました。

12月8日には沼津市大会に参加をします。優勝目指して頑張ります。



地域活動団体で表彰

大岡地区の住民で構成されている大岡コミュニティ推進委員会は日頃より小学1年生のノートパソコン初期設定補助、5・6年生のミシン授業のサポートや、自然教室・社会科見学引率補助、学校花壇の手入れ、図書室の整備補助等を行っています。その活動が評価され、沼津市からの推薦により子供を育む地域活動団体として表彰されました。

11月22日(火)三島市文化会館で静岡県教育委員会教育課主催のもと、7つの受賞団体の活動発表と、表彰式が執り行われました。最後に教育長より、大岡地区のスローガンとなっている「ゆるく・ながく・楽しく」のように活動が出来れば負担の少ない地域協働活動が継続できるように、とお褒めの言葉をいただきました。



▲表彰される森岡浩子コーディネーター

社会福祉委員会の開催

10月19日(日)大岡地区センターにて大岡連合自治会の専門委員会の一つである、社会福祉委員会が開催されました。

開催目的は、①7年度フレイル予防推進活動②認知症サポーター活動③高齢者居場所づくりについてです。
①については連合芹澤副会長②③については地区社協小野副会長より説明がありました。

福祉活動の現状を踏まえ、次年度に向けた取り組みについて各自治会へ協力をおねがいしました。

認知症サポーター



寿サロン視察旅行

10月9日(木)に寿サロンの会員17名が参加し、総勢30名で静岡市にある東海道広重美術館と駿府の工房匠宿への視察旅行が行われました。

広重美術館では東海道の風景を描いた東海道五十三次の作品を中心に見学し、版画の成り立ちについて学び、匠宿では匠が様々な技法を駆使して作られた作品を見学しました。



寿サロン 手芸教室

11月13日(水)大岡の文化祭に出展するための作品作りが行われ、来年の干支でパウダーアートの「祝い福へび」を作成しました。



ボランティア研修旅行

11月1日(金)大岡地区で活動するボランティア団体の研修旅行が行われ38人が参加しました。

最初に訪れたのは、山梨県甲府市武田神社のとなりにある相川地区の福祉センターです。ここでは高齢者の買い物支援への取り組みや、小学校を利用したあおぞらマルシェの開催で、地域の交流をどのように行っているかを説明していただきました。

昼食後、産直市場で買い物を楽しんだ後、河口湖町にある久保田一竹美術館を見学し、海外でも高い評価を受けている染色芸術作品「二竹辻が花」を堪能しました。



▲久保田一竹美術館

大岡中学校 福祉学習

10月22日(火)沼津市社会福祉協議会主催で車いす体験が行われました。大岡中学校1年生を対象に1クラスずつ体験しました。

車いす利用者や障害者だけでなく、友達や家族にも同じように困っている場面遭遇した時、主体的に行動できるようにすること、積極的に地域社会に参加する目的で行いました。

体験を通して、「できる事」と「難しい事」を学び、支援が必要な場合を知り、その時に自分に何ができ、行動できるのかを考える機会となりました。



認知症サポーター養成講座

11月12日(火)大岡中学校体育館で1年生167名を対象に認知症サポーター養成講座を開催しました。生徒たちは事前に認知症についてビデオで勉強していたので改めての周知になります。先ず、チームオレンジメンバーによる認知症全般の講座のあと、先生たちによる寸劇で認知症対象者への対応の悪い例、良い例を見てその感想を発表してくれました。

相手の気持ちになること、寄り添う事の大切さを感じてくれたようです。

これは、日常の生活にもいえることですよね。



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部

発行責任者／上田素行

問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数／8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>